

湖北への郷愁を胸に、 大女優を目指して



堀田真由

Profile mayu hotta
堀田 真由
1998年生まれ。滋賀県湖北出身。特技はバレエ。「アミューズオーディションフェス2014」で「WOWOWドラマ賞」を受賞。現在、NHK連続テレビ小説「わろてんか」において、ヒロインの妹・藤岡りん役を演じている

新年にふさわしい、艶やかな振り袖姿で表紙を飾ってくれたのは、滋賀県湖北出身の女優・堀田真由さん。

2017年10月から、テレビやウェブで流れた「ファブリーズMEN」のCMで俳優・高橋一生さんと共演し、現在放送中のNHK連続テレビ小説「わろてんか」においては、ヒロインの妹・藤岡りん役を好演。清楚で愛らしいルックスと確かな演技力を備え、今後の活躍が期待されています。

「表舞台に立ちたい」 幼い頃からの夢を抱えて

2017年10月14日、長浜市で開催された「長浜きもの大園遊会」。年に一度、華やかな着物姿の女性たち約1000人が、市街地に残る古い町並みを練り歩くイベントです。この日、女優の堀田真由さんは祭典に参加するため駆けつけました。



上)「超高速!参勤交代リターンズ」に出演しました 右)華やかな着物姿の女性たちが花を添える「長浜きもの大園遊会」 左)NHK連続テレビ小説「わろてんか」で、藤岡りん役を熱演

1オーディションについて教えてくれたんです。2013年の大晦日、堀田さんは応募書類を投函します。

ある受験会場から帰るため、バス停で待っていた時にメールが届きました。それは、書類選考の通過を告げる吉報でした。

「ソロモンの偽証」の公開オーディションと演技のワークショップは、約半年におよぼほど大規模なものでした。出演者は1万人ほどの候補者から絞り込まれていったのです。

堀田さんは地元の高校に入学した後、単身で上京します。最終選考の合宿まで残るものの、結果はあえなく落選。ところが、負けず嫌いな性格に火が付きまします。芸能事務所の所属を目指して「アミューズオーディシ

ョンフェス2014」に応募すると、約3万人がエントリーするなか、「WOWOWドラマ賞」を獲得。株式会社アミューズに所属し、芸能界デビューへの道を切り開いたのです。

「二度とないチャンス」と心に決めた堀田さんは、東京の高校へ編入学試験を受けるために猛勉強を始めました。連続ドラマW「テミス」の求刑の撮影開始2日前に上京し、2015年5月、晴れてテレビドラマデビューを果たします。「演技の知識や経験は少なかつたのですが、バレエで習得した表情や他者との距離感などを生かしました」と振り返ります。

複雑な役柄を演じきり 大きな成長を遂げる

デビューから2年が経ち、映画やテレビドラマ、CMなどの出演を重ねてきました。堀田さんの演技力と知名度は徐々に高まっています。女優としてのターニングポイントは、2016年12月に放送された連続ドラマW「ゴールドケース〜真実の扉〜」の第7話でした。

「私が演じたのは、二面性を持つ高校生の役です。表面上はどこにでもいる女の子ですが、実は冷たい性格で意地が悪い。裏の性格をどう表現するかが課題でした」。堀田さんは表情やしぐさなどを追求し、他人の心を壊してしまう恐ろしい高校生役を見事に演じきりました。

現在演じている藤岡りんとは真逆の性格のため、「本当に「ゴールドケース」に出演していた子だね？」と「わ



HONDAのCM「バイクが好きだ。」に出演



長浜警察署の一日警察署長に任命されました

ろてんか」の共演者にも驚かれるそう。「ゴールドケース」の経験は、さまざまな役を演じる上での武器になっていると笑みを見せます。

故郷の滋賀を愛し 地元を代表する女優へ

現在は、「わろてんか」の撮影があるため東京と大阪間を行き来している堀田さん。地元への深い愛情を持ち、空いた時間を見つけては帰省するといいます。

「故郷に降り立つと、県外とは違う空気を感じます。夜空に輝く星はきれいで、空が近く感じる。自然豊かな風景も大好き。実家へ帰ると、親や兄と琵琶湖沿いをドライブするのがおきまりになっています。四季に富む琵琶湖の景色を眺めると、気持ちが落ち着く」と郷愁もひとしお。湖北の方言のやわらかさを大切にしよう、日常会話は方言で話しています。

堀田さんは2015年の夏から「北びわこ魅力PRアンバサダー」に就任し、「SL北びわこ号運行20周年記念」セレモニーに出席。秋に開催される「長浜きもの大園遊会」にも毎年参加し、湖北のPRに努めています。「地元に住んでいる幼なじみや友達と会っておしゃべりし、息抜きしています。「長浜きもの大園遊会」では、皆さんから声をかけてもらえてうれしい」とほほ笑みます。東京の生活では、休日に洋服や古着を探し歩いて気分転換。一人でも大好きな焼肉を食へに行く時があります。

「演技経験はまだまだ少ないですが、いつか海外の映画賞にノミネートされ、レッドカーペットを歩きたい。滋賀が大好きなので、滋賀県を舞台にした映画やテレビドラマに出演することも夢です。きつと良い絵が撮れると思います」と目を輝かせます。演技力も人間力も磨き、「滋賀の女優といえば堀田真由」と全国の人々からいわれるような大女優になりたいと、弾けんばかりの笑顔で未来を語ってくれました。